



上野公園の桜(庄原市)

会報



庄原ロータリークラブ

SHOBARA ROTARY CLUB

2012~2013年度

- 例 会/火曜日 12:30 庄原グランドホテル
/夜間例会 19:00 庄原グランドホテル
- 事務局/727-0013 庄原市西本町2-18-8 302号
TEL.0824-72-5500 FAX.0824-72-5500
E-mail:s-rotary@alto.ocn.ne.jp
- 会長/滝川 聖治 ●幹事/田邊 良三

2013年3月12日例会記録

32号(882)

- 2013年3月19日のプログラム
- 次回のプログラム

新入会員卓話(5年未満)
地区協議会報告

会長挨拶

滝川会長

「メタンハイドレードについて」



皆さん今日は。今日は次世代のエネルギー源として期待されているメタンハイドレードについてお話しします。

このメタンハイドレードガスは、メタンガスと水が結晶化したシャーベット状の物質で、水深1300メートル以上の深い海の底や永久凍土のような低温高圧の地中に分布しています。

皆さんご存じのように日本は原発事故以降、火力発電向けの天然ガスの輸入が増大し、巨額の貿易赤字の要因となっています。以前シェールガスについて話しましたが、安価なこのガスをとりあえず米国から輸入する交渉が始まっています。しかしこれだけでは十分でなく、新しい国産エネルギー資源の確保の重要性が増しています。

それがメタンハイドレードとして、国産のエネルギー資源として有望視されています。実は愛知県奄美半島の南方沖70キロの周辺海域の海底には、国内発電電力量にしめる液化天然ガスの割合が約30%の条件で計算しますと、日本政府の発表では、日本の天然ガス消費量の10数年分が埋蔵されていると推定されております。さらに範囲を広げて日本近海では100年分あるそうです。

既に経済産業省の委託を受けて石油天然ガス・金属鉱物資源機構が中心となって今年1月から試掘を始めましたが、3月7日の記事によりますと、世界で初めて海底からメタンハイドレードガスの採取が実現するそうです。

その採掘方法は海上の船からパイプを降ろし水深800メートル~1000メートルの海底からメタンハイドレードを含む地層まで地中を約500メートル掘り進み、メタンハイドレードを含む地層内の圧力を下げることで水とガスを分離する方法だそうです。

問題なのは、普段は固体ですが不安定で気化しやすいこと、メタンガスは地球温暖化への影響が二酸化炭素の20倍と非常に高いので、採掘時にガスを大気中に漏らさないような対策が必要と言ふことです。記事によりますと、政府は至急採算性を検討して商業化する調査に着手したそうです。このガスの商業化が実現すれば、エネルギーの海外からの調達に悩まなくて済むのではないかでしょうか。

以上メタンハイドレードについてお話ししました。会長の時間を終わります。

奉仕を通じて平和を

2012~2013年度RI会長
田中作次

幹事報告

1. 本日の配布物・・・①会報No.31号
2. 地区会員組織委員長より、会員増強のお願い
3. クラブ管理運営委員長より、卓話講師リスト
4. 米山梅吉記念館より、賛助会員及び全国一人100円募金運動協力のお願い
5. 日本事務局より、財団室NEWS
6. しょうばら国際交流協会より、「SIEA」No.45号
7. 納税貯蓄組合連合会より、中学生の税に関する作文・習字受賞作品賞
8. 3期分の会費を3月21日に引き落としさせて頂きますので、宜しくお願ひします。現金の方は3月末までに宜しくお願ひします。

出席報告

会員数	36名	出席者	22名	MU	10名
欠席者	4名	出席率	88.88%		

スマイル報告

- 和泉会員・・・長男がやっとパイロットとして就職が決まりました。そして結婚も決まり二重の慶びです。
- 内田会員・・・先週水曜日メーキャップ東城RCに行きました。他クラブの例会に出る事は良い緊張感もあり、勉強にもなります。会員の皆様他クラブへメーキャップしましょう。
- 垣内会員・・・比和にも春が来ました。
- 高橋会員・・・先般株主総会も好決算で終える事ができました。引き続き頑張ります。
- 滝川会員・・・大正時代の蓄音機を修理してもらったところ、音が出るようになって感激！

■プログラム

出席委員会担当



会員卓話

「Eクラブについて」

中尾雅範会員

Eクラブ設立について皆様読まれた方もおられると思いますが、パストガバナ一天野肇氏が話しておられます。2002年家内に1年間だけの約束で、RI研修リーダーとしてアナハイムを訪れた時、ピチャイ・ラタクル RI会長エレクトが、RI第一号のサイバークラブがガデンバーに誕生した話をされました。第5450地区ロータリークラブワンです。その時は、通常の例会で顔も合さない、つまり、face to faceではないクラブが上手くいくはずがないし、ロータリーの質が保てないと疑心にかられました。今、Eクラブ推進派となつた自分への変貌ぶりに自身驚いております。インターネットを通じてやり取りするEクラブはどうなるのでしょうか。RIの期待通り増えているのでしょうか。2012年10月現在、世界では92クラブが誕生し、その内日本では4クラブが活動中です。まずはまずの勢いだと思っております。日本の4つのEクラブの内、既存のクラブがEクラブに衣替えしたものが2クラブあります。他のクラブは米山学友と米山奨学生が主体のEクラブです。最も手本となるEクラブは2650地区の日本ロータリーEクラブ2650です。我が地区では、現在福山RCがスポンサーとなり、福山ロータリーEクラブ2710地区を設立準備中です。仮のホームページを作成し運用しながら仮クラブを立ち上げる段階まで進みました。2650地区Eクラブ会長杉田氏に指導を請い努力をしております。一度アクセスし

奉仕を通じて平和を

2012~2013年度RI会長
田中作次

てみて頂ければ幸いです。日本の経済力が試されている難しい現状で経済人や専門職業人が一週間に一度とはいへロータリークラブの例会に出席することは精神的にも時間的にも厳しいものがあると理解しております。しかし、ロータリーの理念と行動哲学は職業や業務に欠かすことが出来ない正しい方針を下す際の道標となります。ロータリーEクラブは、会員を志す人にとって忙しい時間を埋めてくれる自己と調和という精神的豊かさでもって補い埋めてくれるはずです。Eクラブを願いつつ自分を叱咤している最中です。

Eクラブとは、ロータリーの新しいモデルクラブとして発足した。Eクラブは2010年規定審議会で、地区で2つまでインターネットクラブが出来るようになった。本クラブは毎週1回細則に定められた日にクラブのwebサイトに参加型の活動を載せることによって定期の会合を開かなければならぬ。Eクラブの会員はインターネットを利用して理事会を開き、ガバナーの公式訪問を主宰し、会費を払い、プロジェクトを評価し合っている。又、このクラブはwebならではの柔軟性によって、ロータリアンの都合に合わせた対応をしており、多数のロータリアンがマークアップをするためアクセスしている。



会員卓話

「出席委員会の任務について」

足立輝昭会員

皆さんこんにちは。今日は、「例会出席」に関する卓話ということで5分時間を頂きましたので、ロータリー情報マニュアルに書いてある事を自分に言い聞かせるつもりで紹介させて頂きます。

ロータリー情報マニュアルの用語集索引番号「436」に「出席委員会」の任務が次のように書いてあります。○出席委員会は、全てのクラブ会員があらゆるロータリーの会合に出席する方法を考察するものとする。○出席委員会は、特に本クラブの例会への出席、他クラブの例会への出席を奨励し、全会員に出席規定を周知せしめ、出席を良くするためのより良き奨励策を考察するものとする。そして、出席不良の原因となる諸事項を確かめて、これを除去することに努めるものとする。

また、「443」に「出席の義務」についての記載があります。○例会への出席はロータリーの特色の1つで、会員の資格条件になっている。クラブ例会に規則正しく出席することは、ロータリークラブに入会する時に受け入れた、最も基本的な重要責務であるとともに、自分のクラブに対して行う「出席という最小限の奉仕」であり、さらに出席率のより高い理想に向かって努力することをロータリーは求めている。また、「440」に「出席競争」についての記載があります。○各ガバナーは、地区内のクラブ間の出席競争を実施し、この競争の結果をガバナー月信に発表することを要望されている。ということで、毎月配布されるガバナー月信に、2710地区の会員の増減及び出席率が記載されています。

ロータリークラブの会員は色々な職業の方がおられます。例会に出席することで知らないことを知ることができます。つまり、例会に出席することで何かを学ぶことができるとともに、会員同士の相互理解及び精神的な親睦が図されることになると思います。プログラム委員会を始めとする各委員会によるクラブ例会の魅力化が必要であります。例会への出席で心豊かになるとともに、例会が安らぎの空間になることが理想であると思われます。

クラブ例会への出席はロータリアンの三大義務の一つであり、又、例会への出席はクラブに対して行う「会員の最少限の奉仕」であります。各会員が規則正しく例会に出席され、出席率の向上に努めて頂くことをお願いして卓話を終わります。ありがとうございました。

